

2011年9月20日(火) 17:40-17:50  
新入材発掘、若手人材育成のための座談会

私の産学官連携活動人生  
～若手人材に向けて～

コーディネータ活動歴15年目  
40歳にして想いを語る  
～99.7%の失敗に何を埋め込むか～

**岡田基幸**

財団法人上田繊維科学振興会(AREC) 理事・事務局長  
信州大学繊維学部 特任教授(産学官地域連携)・工学博士

[岡田略歴]

1971年/大阪市生まれ

1994年/信州大学繊維学部 精密素材工学科 卒業

1996年/信州大学大学院 工学系研究科 博士前期課程 修了

1997年/上田市役所 入所 (商工観光部商工課配属)

1999年/信州大学大学院 工学系研究科 博士後期課程 修了  
(工学博士)

2002年/財団法人長野県テクノ財団 出向

2005年/財団法人上田繊維科学振興会 出向

2005年/信州大学 繊維学部 客員准教授

2009年/信州大学 繊維学部 特任准教授(産学官地域連携)

2009年/第1回イノベーションコーディネータ大賞 文部科学大臣賞 受賞

2010年/上田市役所 退職

2010年/財団法人上田繊維科学振興会 勤務

2010年/信州大学 繊維学部 特任教授(産学官地域連携)

2011年/福島県経営支援アドバイザー(全国5人)に選任(東北経済局)

## 社会で活躍する博士号取得者

財団法人上野博覧科学振興会の理事長兼自らの「専攻所属の岡田希子さん（専門分野：高分子化学）は、工学博士号取得からの経歴を活かして、産学官連携コーディネータとして活躍中。科学技術振興機構が平成21年度に創設した「イノベーションコーディネータ表彰」で、第1回イノベーションコーディネータ賞・文部科学大臣賞を受賞した。受賞理由は、「長野県産地における産学官連携促進（A3030）」を通じて、産学官のネットワークを構築、これを基盤として多くの事業化を促進し、若手コーディネータの育成となる数多くのコーディネータシップを推進した」というため。上野市役所議員の経験を生かす岡田さんは、「工学博士の取得は、市役所議員の選任の仕事には直接関係ないが未知の世界は、大学と企業・行政をつなぐコーディネータの仕事には無縁なものでない」と語る。

### 「イノベーション」を導くコーディネータの5か条

- ① 情熱≒執念がある ゼロを1にする  
(ネットワーク・タフ・スタミナ・野次馬根性・度胸・気迫  
愛嬌・運・カラ元気・作り笑顔の「無形の財」で、  
「ヒト、モノ、カネ」の不足を補う。)
- ② 長期間携わる、携われるようにする  
(人脈+信頼=現場力)
- ③ プロデューサー資質がある  
(企画+分析+実行+広報+資金集め=仕掛力)
- ④ つぶされない根性  
(理念構築+覚悟=突破力・スルー力)
- ⑤ 防波堤となってくれる お目付け役 の存在

## 今、コーディネータの存在が特に重要視

- ① 全国の首長は、多大な費用のかかる施設がなくとも、コーディネータの有無で地域が刷新することに気付き始めた。
- ② 今後、コーディネータの流動化、引き抜きがさらに加速。中小企業経営者からも声かけも。
- ③ 学歴、経歴、年齢、性別、資格など一切関係なし、実力主義、誰でもなれる。

## 優秀なコーディネータの組織からの潰され方、扱われ方の変化

- ステージ1 目立ちたがりやと批判。  
ステージ2 何かにつけ、行動の全てを批判。  
(組織外に応援者、理解者が現れる。)
- ステージ3 批判だけにとどまらず、動きが封じこまれる。  
ステージ4 変人扱いされ、見放される。  
(組織内にも応援者、理解者が現れる。)
- (このステージまで耐え抜く「理念、覚悟、執念」が必要。あとは楽。)
- ステージ5 危険人物扱いになる。  
ステージ6 宇宙人扱いになる。  
ステージ7 地域再生、日本再生の救世主と称賛。

## コーディネート活動への期待

- ① 大都市・地方都市／  
新産業創出、既存産業の活性化
- ② 地方都市／  
産学官連携を手段とした地域(経済)活性化
  - ・現代版 悉皆屋(雑多な情報が集まる)
  - ・U・Iターン、若者の地元就職、  
中心市街地活性化、観光、町おこし…
  - ・地域の中小企業経営者は、  
地域を愛し、地域活性化を心から望んでいる  
数多くの修羅場を経験し、乗り越えてきた。  
真の人物、真の情報、真の人脈に価値を認める  
産学連携をいくつか打つ手の一つと考える  
(☆社員教育、人材確保、将来性、支援機関との縁!?)

7

## 産学官連携のポイント(私見)

- ・モノではなく、会社・人を継続支援  
(333回支援する=頼られる 気持ち)
- ・機会(場)を提供、場を賑やかに
- ・あくまで主役は企業
- ・支援できることは微々たるもの
- ・できるまで待つ。すぐに動ける準備
- ・企業が期待する支援はさまざま

8